

坂越中学校

学校だより

潮流

3 月 号

2010. 3. 1



守・破・離

剣道大会に出かけると「守・破・離」と書いた、チームの応援旗をよく見かけます。

これは、千利休の言葉だそうです。利休は豊富秀吉の時代に「茶の湯」を「茶道」として「一つの道」に高めた人です。今や茶道は世界的に広まり、多くの人達の心を捉えています。このように発展したのは、千利休が信念とする「茶道の極意」があったからです。それが「守・破・離」です。

「守」とは、現在まで明らかになっている茶道をしっかり身につけるということです。まずは、今までにつくられてきた先人の遺産を「基礎・基本」として自分自身のものにしてください。でも、そこで満足していたら、発展はありません。さらに、それをうち破り（「破」）、現状から離れて（「離」）良いものを作り出すことで発展していくものだということです。

まず、始まりは「守」です。「守」をいい加減にして、「破」「離」へと進んだりすると、基礎工事のない、いい加減な建物を建てることになります。また、2Fが無いのに3Fを建てているようなものです。

そんな意味で、千利休は「守」を大事にし、「破」「離」へと進みなさいと言っているのです。

ところで、宮本武蔵は多くの剣士と真剣勝負を行い「一刀流の極意」を極めました。剣の道について「守」を極め、そこから「二刀流」を編み出したのです。

皆さんの生活や学習そして部活動も同じです。まず、今自分に与えられた基礎基本をしっかり身につけることを一番に考えねばなりません。

3年生はいよいよ卒業です。これからは高校・社会へと羽ばたいていきますが、「守」を一番大切に考え、しっかりと身につけ「破」「離」へと進んで成長へとつなげていって下さい。

在校生もおなじことです。それぞれの教科の勉強はもちろん、挨拶や返事、言葉遣い、服装、人間関係などすべてにおいて、基本をしっかり身につけ、そして、自分の夢に向かって突き進みましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、今年1年間、坂越中学校の教育活動に多大なご協力をいただき、誠に有り難うございました。坂越中学校職員一同、心より感謝申し上げます。引き続き来年度もどうぞよろしくお願い致します。

「頑張れよ 坂中生！」

学校長 山 根 英 樹



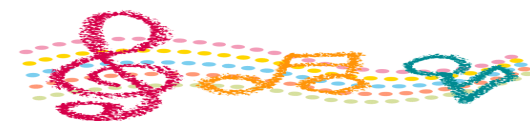
3月行事予定

- | | |
|--------|---|
| 1 (月) | 1・2年生期末考査
3年生奉仕活動
赤穂特別支援学校高等部合格発表 |
| 2 (火) | 1・2年生期末考査 |
| 3 (水) | 1・2年生期末考査 |
| 4 (木) | 麦の穂学級閉級式 |
| 5 (金) | 後期生徒総会
風の子学級閉級式 |
| 8 (月) | 生徒集会
3年生給食最終日 |
| 9 (火) | 卒業式予行・準備 |
| 10 (水) | 第63回卒業証書授与式 |
| 11 (木) | 生徒集会
専門委員会 |
| 12 (金) | 公立高校学力検査 |
| 15 (月) | 生徒集会 |
| 17 (水) | 公立高校入試追試 |
| 21 (日) | 春分の日 |
| 22 (月) | 振替休業日
県中学校学校対抗水泳競技大会 |
| 23 (火) | 公立高校合格発表 |
| 24 (水) | 修業式 |
| 25 (木) | 春季休業（～4／5） |
| 26 (金) | P T A 監査 |
| 29 (月) | 小中連絡会
市中学校剣道春季合同錬成会（～31） |

- | | |
|--------|--------------|
| 6 (火) | 離任式・着任式・始業式 |
| 7 (水) | 入学式 |
| 17 (土) | 参観日・P T A 総会 |



♪わくわくオーケストラ♪



♪ほんものの迫力に触れて♪

♪私は初めてオーケストラを見に行くので、とても緊張して、ドキドキワクワクしていました。「生の演奏ってどんな音なんだろう？」とも思っていました。

実際に聞いてみて、MCの人が言っていたとおり、体全身で聞いているようでした。どの楽器の音も、すごくきれいでした。会場が一体になって、指揮者の指揮に合わせて、いろいろな音やリズムが出てきて、すごく感激しました。

オーケストラなんて、ふだん聞きに行くことがないので、すごくいい思い出になりました。

でもあんなに大きいとは思っていませんでした。演奏しているときは、みんなの力が一つになっているように見えました。力を一つにするとすることは、とても大変なことなんじゃないのかなと思いました。すごく楽しく見られたので良かったです。

♪今日、とっても楽しみにしていたわくわくオーケストラがありました。行くまでにすごく時間がかかったけど、見たときは、時間がかかった分楽しかったです。楽器の紹介や演奏を聞きました。私はハーブの音がとてもきれいですごく良かったです。一度触ってみたいと思いました。

♪わくわくオーケストラで演奏している人たちは、明るくて楽しい人たちばかりだなと思いました。そして、みんな楽器紹介をていねいしてくれました。演奏してくれた「モルダウ」という曲は、映像で見るよりもずっと美しくきれいでした。プラハ市を流れる川というのが分かりました。一つ目の源流のきらきらと輝く音、二つ目のなめらかな音、三つ目のざわざわした音、四つ目のリズムカルな音、激しい音、力強い音などが、その変化をはっきりとよく表現できているなあと、すごく感動しました。また、あのホールで聴きたいなあとと思いました。



♪今日、わくわくオーケストラに行きました。会場に足を入れたときまず最初に「うわっ、キレイ！」と思いました。壁が全部木でできていることにも驚きました。そして、今日演奏してくれる人たちが出てきて、最初にヴァイオリンがなったとき、「やっぱり生演奏は違うな」と思いました。演奏が始まると、学校でDVDで聴いたよりもずっと響きのいい音が飛んできました。ぼくは、オーケストラを聴くのは初めての体験だったので、迫力に感動しました。今日は楽器の紹介もしてくれたので、「あっ、今、〇〇の楽器が演奏している」とか言うのも分かったので良かったです。

「人と防災未来センター」へ行って、ふだん考えることのない「震災」について考えることができました。

一番印象に残ったのは1. 17シアターです。映像も音もすごく迫力があって、びっくりしました。地震が起きたその時の様子がすごくよくわかりました。ドキュメンタリーも見て、「自分の家族が、もしこんなめにあったら・・・」と思うと、泣きそうになりました。日本全体が協力し合ったんだとわかりました。私はあらためて、震災の怖さ、命の大切さ、協力することの大切さを知ることができました。

人と防災未来センター



「自然災害は防ぐことのできないものだけど、みんなの力で小さくすることはできる。」という言葉が心に残っています。

いろいろな資料とか実験を見て、自然災害は怖いなと思いました。特に印象に残ったのは、液状化の実験で、私の予想ではそんなに水がいっぱい上がってくるわけではないだろうと思っていたけれど、やってみると、どんどん水が上がってきて、上から見ると、家が海に囲まれているみたいになっていて、実際になったら地震と水浸しで大変だろうなと思いました。自分がもしそうなったらどうしようと不安になりました。万が一の時のために、いろいろと家族と話し合っ、その時にパニックにならないようにしたいです。